

エリアとくらし

第 42 号 2022 年 11 月

発行：社会福祉法人

時津町手をつなぐ育成会

西彼杵郡時津町西時津郷 1156

TEL：095-882-7585

<http://www.togitsu-ikuseikai.jp>

10/5 (水) ~

レストラン再開

利用者さんの笑顔も復活😊

時間通り
行動出来ました

楽しいです

ちょっと難しかった
けど出来ました

きつかった…
(;_A

コロナウィルスの影響で職員のみで寂しく営業してまいりましたが、感染者数の落ち着きに伴いレストランのホールに利用者さんが戻ってこられました！久々のお仕事で心配しておりましたが、みなさま作業をよく覚えておられて頼もしい限りです。

レストランはお客様に働く利用者さんを見て、知ってもらえるよい機会ですし、利用者さんにも良い刺激になっている様子で、作業室とは一味違ったピリリと引き締まった表情と姿勢が見られます。お客様からダイレクトに反応があるのでやりがいがあるようです。

ご家族も働く我が子の姿を見て「美味しい料理をより美味しくいただけた」と喜ばれ、お客様からも「やっと元に戻ったのね」と言っていた頂き、働く利用者さん達を暖かく見守って下さっているのが感じられます。利用者さんあつてのレストラン、それぞれに合わせて出来る事をしていただき、協力しながらエリア21らしい“レストランさきの”を盛り上げていきましょう！（池田）

～みんなの声～

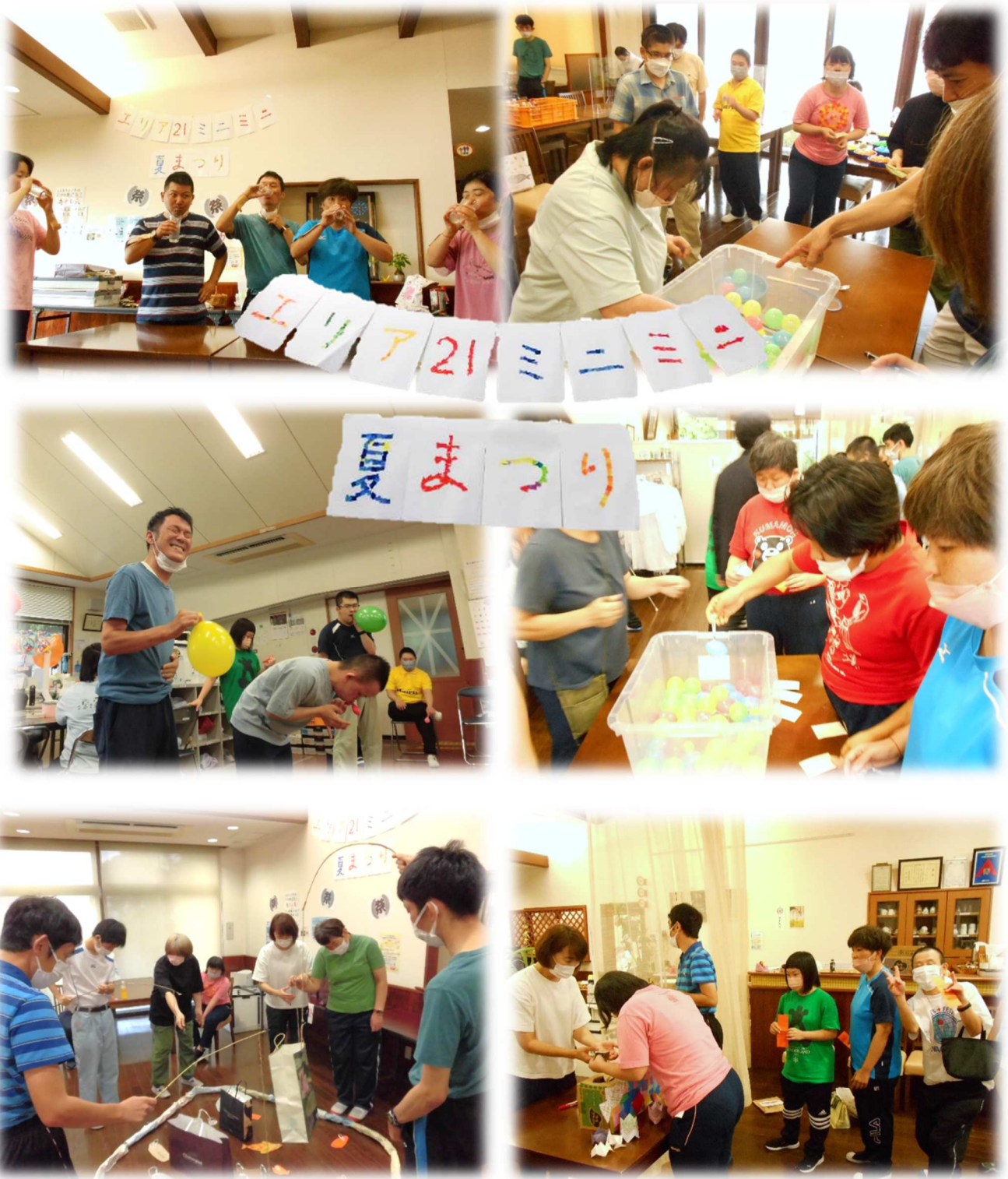
坂本さん「自信が出来た。また入りたいです」吉本さん「コーヒーを入れました。楽しかったです」

石橋さん「失敗した。声を出す練習をしました」

職員より「↑石橋さんドンマイ！よく頑張っていましたよ！」山口「お客様が喜ばれています」

入口「レストランに活気ができました。食事に来られたご家族も喜ばれていました」

エリア 21 ミニ夏祭り 8/12(金)



コロナウィルス感染拡大防止の為、さまざまな行事が中止・延期となって久しく、今年の時津町夏まつりもまた中止となってしまいました。利用者のみなさんも行事がない生活にも慣れてきてしまっている様子ではありますが、やはり「行事が全然ないのもつまらないよね～」ということで、簡単ですが、ミニ夏祭りを開催しました。

前半はレクリエーション形式のゲームを、後半は夏祭りの雰囲気を楽しんでもらおうと、模擬店を出してくじ引き・ゲームを行いました。出店には利用者さんの行列ができていました(*^-*)

いろいろと景品があったからかもしれませんが、久々にみなさんの真剣な表情と楽しそうな笑顔が見られ、少しでも夏祭りの雰囲気を楽しんでもらえたとしたら、私たち職員も嬉しいです。来年は行事ができる世の中になってほしいものですね～！（古本）

ながさき育成会フォーラム

10/14(金)

長崎県障害福祉センター

はじめに全国手をつなぐ育成会の田中専務理事より「法制度のうごき・全育連のうごき～With コロナの時代にあっても取り組む必要がある育成会活動のあり方～」というテーマで講演がありました。後半は、西海市育成会の親御さんと互隣の家の施設長、長崎市育成会の谷理事長、那須さんのお母様とグループワークを行いました。

講演では、現状の障害福祉サービスの動向の説明や、全育連の取り組みなどの話がありました。その中で、「高齢化に向けて」と「次世代につなげる取り組み」というテーマは後半のグループワークにも繋がるテーマで、講演の話の中でも特に印象に残りました。

親亡き後のご本人の生活はどうなるのか？お金のことや住まいの場、ご本人のキーパーソン等、様々な準備が必要だということを改めて感じました。

私個人としては事業所の職員という立場であり、どうしても事業所における作業の事などを中心に考えてしまっていますが、これからはもっと視野を広げて、ご本人が住みなれた地域で暮らし続けていくにはどうしたらいいのか、何が必要なのか？またあくまでもご本人の思いや気持ち、希望を大切に、親御さんをはじめ、相談支援専門員や様々な機関とも協力しながら支援をしていかなければと思いました。

コロナもあり密な状況は良くありませんが、ご家族とは密にコミュニケーションを取っていかなければと思います。なかなか育成会のみなさんと集まる機会が少ないですが、また集まれる状況になったら利用者さん、ご家族、エリアの職員みなでワイワイ楽しく過ごせたらと思います♪(坪田)



～会場では書籍販売もありました～

「親なき後」をみんなで支える・・・知的障害のある人の高齢化を考える4つのポイントとして「医療・住まい・お金・備え」について、本人さんの実際の暮らしぶりも紹介しながら学べる本

あたらしいほうりつの本・・・役所に行くと「？」なあなたに！地域で生活するために必要なサービスと手続きを、障害のある本人さんと一緒に読んでほしい、とてもわかりやすい解説書

どちらも全国手をつなぐ育成会連合会発行書籍です



還暦おめでとございます

グループホーム・ケアホーム“ドリーム”の利用者、永間 恒一さんが還暦を迎えられました。

10年一緒に生活している利用者とお祝いし、少し照れくさそうでした。永間さんは40年以上勤めた企業を退職し、9月からエリア21を利用されています。エリア21では新たな出会いや作業に挑戦中です。

ドリーム開所から10年、利用者さん・ご家族・職員が共に年を重ねています。これからもご本人の地域生活を応援していきます。(辻)

育成会ポロシャツ制作進行中



前号でご案内しました「時津町手をつなぐ育成会お揃いポロシャツ」は、集まった 66 のデザインから、選考委員(育成会会員、エリア 21、レストランさきの、育成会職員)からの投票で上位デザイン複数点を選考中です。上位の中からさらに投票して、最終デザインを決定します。決定デザイン、販売時期、価格等については、今後お知らせしてまいりますので、どうぞ楽しみに～(@^)/～

新車購入！年賀寄付金配分事業

年賀寄付金配分事業*を利用し、新車両を購入しました。

車両は主にお弁当の配達に使い、弁当作業のますますの活性化に繋がるように頑張ります。8月18日には西彼郵便局の関係者をお招きして贈呈式を行いました。(辻)

*年賀寄付金配分事業とは…日本郵便(株)で毎年発行される寄付金付年賀葉書・年賀切手によって国民の方々からお預かりした寄付金(年賀寄付金)を、社会の発展に大きく貢献することを目的に、全国各地の社会貢献・地域貢献活動を行う多くの団体に配分しているもの。



障害者週間出店決定

in 時津町役場

12月6日(火)

～今年の販売予定～

- 刺し子ふきん ●ぐるぐるコースター
- クリスマスカード ●ポストカード
- みかん ●檸檬
- 寿まん天【数量限定★】…など
- ★利用者さんの作品を数多く出品します(^▽^)/

ぜひ、ご来店ください♪



秋の収穫祭！芋掘り 11月2日・5日

昨年の収穫高はちょっと淋しかったのですが、今年は芋づるの葉も生い茂っていた為、掘る前から期待が膨らみました。利用者さんの中には数日前から、いえ10月の時点から楽しみにされている方もいたようです。

期待を胸にいざ芋掘り開始です！当日は天気も良くグループに分かれ芋掘りを行いました。掘り出すと、「あった！あった！」や「大きいよ！」という歓喜の声があちらこちらで飛び交い、エリア農園大盛り上がり！みなさんも楽しそうな表情でした。

今年は安納芋と紅はるかのかの2種類を植えていたのですが、どちらの品種もなかなかの収穫量で、中にはラグビーボールぐらいあるのでは、という大きさの芋もありました。収穫した芋は土を落とし軽く天日干しました。レストランで販売致します。天ぷらや豚汁などにいかがでしょうか？(坪田)

